ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2021-22 Vol.5

ガバナー月信 11 月号

SERVE TO CHANGE LIVES

Rotary

国際ロータリー 第2660地区
ガバナー 吉川秀隆

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2021-22 Vol.5　11月号

ガバナーメッセージ（ロータリー財団月間に寄せて） 1

新型コロナウイルスとの闘いの中 止めてはならないポリオ根絶活動 2

世界インターアクト週間にあたり 3

「2021年8月佐賀・長崎豪雨災害支援金」のご報告 4

2021学年度 米山奨学事業 オンラインご挨拶会 6

地区ローターアクト 活動報告 8

2021年10月度 MY ROTARY 登録状況 9

2021年9月度 会員数報告 10

ロータリー財団／米山奨学委員会 11

コーディネーター NEWS 12

ハイライトよねやま 14

お知らせ 16

ロータリー財団月間によせて

国際ロータリー第2660地区 ガバナー 吉川秀隆
(大阪RC)

皆さんは、Bronisław Kasper Malinowski (ブラニスラフ・マリノフスキー) をご存じでしょうか。現在のポーランドで1884年に生まれ、イギリスに渡り (文化) 人類学を学び、晩年は、アメリカのイエール大学の客員教授となられた文化人類学者です。彼が残した言葉に「人々の肩越しに世界をみる」という言葉があります。つまり、先進国の枠組み、価値観で相手の社会を見るのではなく、現地の人々のものの見方からその世界を見ることが大事であるという考え方です。

10年以上前に東南アジアの村に舗装道路が提供された話がありました。雨が多く降る地域で、雨季には道路はぬかるみ車が立ち往生するということで道路が整備されました。しかし、舗装道路が提供された結果、今度は、水の行き場がなくなり家屋が浸水してしまったという話でした。時として奉仕活動は、我々が良かれと思っても現地でどのような結果につながるかわからないことも多々あります。

さて、ここ数年のロータリー財団の審査が、厳しくなっていると感じている方もいらっしゃるかもしれません。グローバル補助金は、地域調査の徹底、プロジェクト後にはモニタリングと評価を行うことが重要視されています。しかし、これらの流れは、地域社会に本当に必要な奉仕を考え、その地域の人々としっかりと手を取り合って歩み続けていきたいという方向性の表れであると理解しています。

脱炭素社会を目指し、地球環境に配慮しながら、かつ、地域の伝統、文化、気候や慣習などに配慮し、奉仕活動をすることは決して簡単なことではありません。しかし、ぜひ、皆様一人一人の心に灯されているロータリー精神を集め、より大きなあたたかく輝く光にしていただき、世界を照らす活動をこれからも継続していただきたいと思います。

最後になりましたが、9月4日の2021－22年度地区ロータリー財団セミナーは、中身の濃い3時間でした。準備された委員会の皆様とご参加いただいた皆様に感謝申し上げます。

追記 その時に拝見したポリオに関しての当時の映像は、まさに、現在のコロナ禍の世界そのものでした。
たった一つの違いは、映像が白黒であったこと、しかし、それが、時間をこえて常に人間が世界を揺るがす感染症と闘い続けていることを実感させてくれました。
皆さん、Never give up!

新型コロナウィルスとの闘いの中
止めてはならないポリオ根絶活動

ロータリー財団委員会 ポリオ・プラス小委員会 委員長 近藤佑介
(大阪心斎橋RC)

ポリオ・プラスの『プラス』に込められた願いをご存じでしょうか？子供が感染しやすく致死率が高い感染症（はしか・ジフテリア・結核・百日咳・破傷風）にポリオがプラスされたという意味ですが、『プラス』には全ての感染症根絶への願いが込められているのです。実際にポリオ根絶の取り組みにより築かれたインフラや、資金集め・各機関への働きかけなどのノウハウは、他の疾病対策に活かされ、新型コロナウィルスへの対応と拡大抑止にも活用されています。

昨年8月25日、世界保健機関（WHO）によりアフリカ地域の野生型ポリオウィルス根絶が正式に認定されました。これは、麻痺を引き起こす恐ろしい病から世界の子供を守る闘いにおいて非常に大きな前進であり、世界ポリオ根絶推進活動（GPEI）等のパートナー団体、アフリカ地域のリーダー、数百万人もの献身的な医療従事者や支援者と協力し、ロータリー会員が数十年間にわたり懸命に活動し、世界中の子供達に予防接種を行った成果です。そして非常に困難な状況にあっても根絶は可能であるということが証明されました。

野生型ポリオウィルスの常在国は、いよいよアフガニスタンとパキスタンの2ヶ国のみであり、2019年176件、2020年140件であった両国での野生株由来の発症数は本年1月1日から10月5日時点でそれぞれ1件、合わせて2件です。8月中旬にアフガニスタン政府が崩壊した後、新しいタリバンの指導者達は、ポリオ根絶プログラムへの支援を約束しました。ポリオプログラムは政治的中立が守られています。

しかしながら地球上のどこかにポリオが存在する限り、その脅威は引き続き世界全体に及び、今後10年間に毎年20万人の子供が身体まひになる可能性があるとも言われています。これが今、活動の手を止めてはならない理由です。

ポリオが根絶されれば、天然痘に続き人類史上2番目に根絶された疾病となり歴史的に偉大な達成となります。ロータリー財団月間である今月、青少年、奨学生等ロータリー会員だけでなく関係する全ての方にポリオ根絶の大切さについて認識を高めるために『行動しよう』を心よりお願い申し上げます。

行動のお願い

※まだまだ資金が必要です、ご寄付をお願い致します。(地区目標：会員一人当たり50ドル以上)

※ポリオ根絶の大切さについての認識向上をお願い致します。

・卓話（2660地区HP　https://www.ri2660.gr.jp/ac/c07/ パワーポイント資料をご利用ください）

・『ロータリーとポリオ（15分バージョン）』『ロータリーとポリオ（10分バージョン）』の上映

おススメ動画　⇒　https://www.ri2660.gr.jp/foundation/polio_eradication　　など

世界インターアクト週間にあたり

インターアクト委員会 委員長 濱田厚男
（高槻RC）

平素はインターアクトの活動にご支援、ご理解をいただきありがとうございます。

毎年11月15日を含む1週間は、世界インターアクト週間（World Interact Week）に指定されています。

インターアクトクラブでは12～18歳の中学 高校生が、地元でのボランティア活動や海外のインターアクト会員（通称「インターアクター」）との交流を通じて視野を広げ、国際感覚を養っています。ロータリークラブの支援を受けて設立されるインターアクトクラブでは、友だちと一緒に楽しみながらロータリーの「超我の奉仕」を学び、行動力を身につけます。

1959－60年度の国際ロータリー（Rotary International：以下RI）会長ハロルド・トーマスは、世界各地のロータリアンが共通して「青少年の奉仕活動に対してロータリークラブとしての能力が十分に発揮されていない」という気持ちを抱いていることに気づき、世界中の青少年が共に活動できるような組織を作ろうと1960年、5人のロータリアンからなる委員会を発足させました。2年後の1962年、世界最初のインターアクトクラブ（以下IACという）はアメリカ・フロリダ州メルボルンRCの提唱により、その年の10月28日に結成23人でスタートしたメルボルン高校IACです。

その後、IACは次々と広がっていき、現在では、159カ国に20,000以上のIACがあり世界全体のメンバー数は、推定468,000人余が在籍しています。

因みに、日本最初のIACは1963年6月27日に結成された、宮城県の仙台育英学園高校IACです。提唱ロータリークラブは仙台東RC（現第2520地区・当時第352地区）でした。100人を超える人数で誕生し日本第１号のIACは、当時世界最多の会員数を擁していました。

当2660地区としては現在、高槻（高槻RC）・四天王寺（大阪天王寺RC）・金光八尾（八尾RC）・相愛（大阪RC）・清風学園（大阪南RC）・大阪桐蔭（大東RC）・浪速（大阪帝塚山RC）・大阪国際大和田（守口イブニングRC）・開明（大阪中之島RC・大阪東RC ）・アサンプション国際（池田くれはRC）全10校があり、インターアクトクラブが合同で行うプログラムは海外研修、年次大会、新入生歓迎会と機関紙SCRUMの発行があります。

IAC最大のイベントである海外研修は、昨年同様コロナ禍の影響で早々と中止となり、残念な年度になりました。

今年の年次大会はオンライン開催で、高槻中学校高等学校が担当し、10月31日に実施予定です。

今年度は検討課題として、IACを活性化させるためにIAC優先とした青少年交換制度の模索、IAC設置校に対して留学中単位授与や復学時のケアなど、安心して留学できる環境作りを学校側と交渉短期交換プログラムを使ってのIAC海外研修のプログラムの実施を研究検討しています。このように将来のロータリアンに、これからも我々は応援していきますので、ご支援よろしくお願い致します。

「2021年8月佐賀・長崎豪雨災害支援金」のご報告

地区代表幹事 早嶋 茂
(大阪RC)

8月のお盆以降に全国的に発生した線状降水帯による大雨は各地に大きな被害をもたらしました。

このような中、8月30日（月）に被害地域の一つである第2740地区佐賀・長崎豪雨災害支援本部より塚﨑寛DG名で全国の地区ガバナー宛に支援金の要請が届きました。当地区としては、本要請にお答えするため、翌31日（火）に吉川DG名で当地区内の各クラブの皆様へ支援金協力の依頼状をガバナー事務所よりメールでお届けいたしました。

その結果、68クラブの皆様から総額3,837,660円の支援金をお寄せいただき、9月28日（火）、10月5日（火）、10月8日（金）の3回に分けて第2740地区佐賀・長崎豪雨災害支援本部宛へ振込み手続きを完了いたしました。

支援金をお寄せいただきました各クラブの皆様には深く感謝申し上げますと共に、被害にあわれた皆様が一日も早く災害前の日常に戻られる日が来ることを祈念してやみません。

第2740地区の塚﨑寛DGより支援金に対するお礼状が届いておりますこと申し添えます。

クラブ支援金一覧

クラブ名	振込金額（円）
大東	87,000
大東中央	41,000
東大阪	100,000
東大阪東	50,000
東大阪みどり	20,000
枚方	40,000
茨木	10,000
茨木東	50,000
茨木西	100,000
池田	20,000
池田くれは	30,000
門真	26,000
交野	50,000
香里園	10,000
くずは	100,000
箕面	20,000
守口	30,000
守口イブニング	40,000
寝屋川	50,000
大阪	500,000
大阪中央	39,000
大阪堂島	100,000
大阪フレンド	30,000

クラブ名	振込金額（円）
大阪東	100,000
大阪東淀ちゃやまち	20,000
大阪平野	54,000
大阪イブニング	20,000
大阪城南	47,000
大阪城東	34,000
大阪柏原	25,000
大阪北	112,000
大阪北梅田	16,660
大阪御堂筋本町	50,000
大阪南	100,000
大阪中之島	50,000
大阪難波	40,000
大阪西	100,000
大阪大手前	50,000
大阪大淀	38,000
大阪リバーサイド	37,000
大阪咲洲	20,000
大阪西北	30,000
大阪西南	233,000
大阪船場	76,000
大阪心斎橋	50,000
大阪そねざき	15,000

クラブ名	振込金額（円）
大阪天満橋	50,000
大阪天王寺	50,000
大阪帝塚山	50,000
大阪東南	40,000
大阪梅田	30,000
大阪梅田東	31,000
大阪アーバン	40,000
大阪うつぼ	100,000
大阪淀川	5,000
大阪ユニバーサルシティ	100,000
千里メイプル	20,000
摂津	50,000
吹田	100,000
吹田江坂	26,000
吹田西	11,000
高槻	50,000
高槻東	30,000
高槻西	17,000
豊中	50,000
豊中南	37,000
八尾	70,000
八尾東	20,000
合計	3,837,660

Rotary District 2740

2021年9月29日

国際ロータリー第2660地区
ガバナー　吉川　秀隆　様

国際ロータリー第2740地区
ガバナー　塚崎　寛

佐賀・長崎豪雨災害支援金のお礼

謹啓　秋冷の候　貴地区におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度の佐賀・長崎豪雨災害に際しましては、ご厚情あふれるお見舞いのお言葉をいただいたばかりか、早速に支援金をお送りくださいましたこと、誠にありがたく衷心よりお礼申し上げます。

報道等でご承知の通り、令和３年８月１１日から降り続いた記録的な大雨による、佐賀・長崎両県の大雨災害により、被災地では土砂崩れ、河川の氾濫、低地の浸水による住居の浸水、田畑の冠水など甚大な人的・物的被害をもたらすこととなりました。

皆様方のご厚志は、災害支援本部で取りまとめ、この支援金に託す全国のロータリアンの心と共に被災地域に寄託してまいる所存でございます。

末筆となりましたが、ガバナーにおかれましては、ご多忙の中、地区内ロータリークラブのお取り纏めをいただく等、ご支援とお力添えを賜り誠にありがとうございました。重ねて厚くお礼申し上げますと共に、ご支援賜りました皆様方へ何卒宜しくお伝えいただきますようお願いいたします。

略儀ながら、取り急ぎ書中をもちましてお礼のご挨拶に代えさせていただきます。

謹白

2021～2022年度ガバナー事務所
〒850-0045 長崎市宝町2-26　ザ・ホテル長崎BWプレミアコレクション内
TEL：095-895-5330　FAX：095-825-8587
E-mail：ri2740tsukasaki@joy.ocn.ne.jp

2021学年度 米山奨学事業 オンラインご挨拶会

米山奨学委員会 副委員長 坂田妙子
(池田くれはRC)

日時：2021年10月17日（日） 13：00～14：30
場所：zoom開催
参加者：地区米山奨学委員会 委員長 末松大幸、副委員長 松下和彦、魚谷健司、坂田妙子、委員 田中裕子、山口雅弘、喜多孝仁、福田敬子、辻本啓之、新井信彦、岡橋由佳、大道一弘、松田振興、カウンセラー 47名、米山学友 8名、奨学生 46名

国際ロータリー第2660地区2021学年度米山奨学事業オンラインご挨拶会が、10月17日（日）にzoomにて13:00から開催されました。

本会は辻本委員の司会のもと始められ、まずは吉川秀隆Gより「この会が奨学生、メンター、カウンセラーの交流をより一層深めるという願いのもと開催されている」旨をご説明いただくと同時に、「夢は希望であり、未来を開く原動力です」との心強い激励のお言葉をいただきました。

次に、末松委員長からご挨拶がありました。メンターをカウンセラーに紹介し、メンターを務める米山学友会の活動をカウンセラーや奨学生へ知っていただくことで、相互の交流をより深めていくことをお話しいただきました。また、カウンセラーの役割として、奨学生に対しての思いやりの心を、さだまさし氏の「案山子（かかし）」の歌詞をご紹介いただくことで、とても分かりやすくお教えくださいました。そして「恩送り」と「恩返し」の違いについて触れられ、恩送りとは「恩を受けた人に返すのではなく、別の人達へ送ることであり、恩送りによって、善意の連鎖が世界に無限に広がること」をお話しいただきました。

その後、辻本委員よりメンターの紹介があり、リーダーであるメンターを中心に8チームに分かれ、各グループで米山奨学生に期待している事や卓話の内容等をテーマに、インタビュー形式のディスカッションを約40分間していただきました。そのあとで、その内容を各メンターから発表していただきました。

最後に地区米山奨学委員会副委員長の坂田から閉会の挨拶をさせていただきました。閉会の挨拶では、米山学友会は社会への恩送りとして、RCの皆様のお役に立ちたいという誠意の心を持ち、カウンセラーと奨学生の絆を太く繋ぐ役割をしてくださっている事をお話しさせていただきました。

今回のオンラインご挨拶会はカウンセラー、メンター、奨学生の輪を繋ぐ端緒となる大変意義のある会となりました。

開催にあたっては、たくさんの方々からのご協力を頂きましたことを感謝申し上げると共に、今後も米山奨学事業を通じ、皆様の笑顔と笑顔を繋ぎ、更なる大きな輪が広がることを心から祈っております。

本当にありがとうございました。

米山奨学生学友会（関西）

「ご挨拶会」参加メンター

Group 1

関　スラ
（ミン　スラ）
韓国
2013.4-2014.3
大阪うつぼRC
興味:ドラマ鑑賞

Group 2

Ariff Zaini
（アリフ　ザイニ）
マレーシア
2013.4-2015.3
大阪城東RC
興味:サッカー

Group 3

頼　育萱
（ライ　イクセン）
台湾
2006.4-2007.3
奈良大和西RC
興味:バトミントン

Group 4

鄭　詩穎
（テイ　シエイ）
台湾
2018.4-2020.3
池田くれはRC
興味:フルート(Flute)

Group 5

師　成
（シ　セイ）
中国
2019.4-2020.3
茨城勝田RC
興味:スケートボード

Group 6

單　雅婷
（タン　ヤーティン）
台湾
2012.4-2013.3
四条畷RC
興味:手芸(手作り)

Group 7

陳　佳怡
（チン　カイ）
中国
2015.4-2016.3
大阪ユニバーサルシティRC
興味:旅行

Group 8

呉　偉偉
（ゴ　イイ）
中国
2010.4-2011.3
青森東RC
興味:旅行・釣り

地区ローターアクト 活動報告

ローターアクト 代表 重留里咲
(大阪中央RAC)

ローターアクト 地区広報委員長 岡本千代恵
(大阪西南RAC)

特別広報賞

第2660地区ローターアクトクラブ（以下、RAC）では地区表彰基準を用いて各クラブの活動を点数化・順位付けし、５月の地区年次大会で表彰しています。「特別広報賞」はその一つとして、年間を通して以下内容による獲得点数の合計が高い上位３クラブを表彰します。

●地区広報委員会が運営するLINE公式アカウント（https://lin.ee/RJFXsn8）で配信する広報素材を募集
●募集は年間で複数回を予定
●募集毎にテーマ、素材、獲得点数は異なる

上記の特別広報賞について第１回を開催し、多数のクラブから参加がありました。今回はその一部をご紹介します。

第1回 特別広報賞

●テーマ「他クラブにはない自クラブの特徴」
　クラブの伝統や恒例の行事など、他クラブにはない自クラブの魅力を自由にPRしてください。
　（新設クラブで自クラブの特徴が分からない場合は「これからTRYしたいこと」をPRしてください）
●素材形式は動画（３分以内）または画像（３枚以内）
●獲得点数は素材（動画または画像）を提出いただいたクラブに一律で加点します。

今回ご紹介できなかったクラブも含めて、第１回特別広報賞の提出素材はInstagramアカウント（@2660japan_rotaract）に投稿しており、今後はLINE公式アカウントでも配信予定です。残念ながら紙面ではご紹介できませんが、動画を作成いただいたクラブもあり、見応え抜群ですのでぜひご確認ください。

2021－22年度 国際ロータリー 第2660地区
MY ROTARY 登録状況 [2021年10月度]

IM第1組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	池田	28	23	82.1%
	池田くれは	30	30	100.0%
	箕面	28	17	60.7%
	箕面千里中央	19	7	36.8%
	大阪水都	44	22	50.0%
	大阪中央	57	56	98.2%
	大阪北梅田	57	30	52.6%
	大阪北	194	162	83.5%
	大阪大淀	38	20	52.6%
	大阪そねざき	32	17	53.1%
	大阪梅田	35	30	85.7%
	大阪梅田東	31	25	80.6%
	豊中	37	26	70.3%
	豊中千里	36	21	58.3%
	豊中南	24	17	70.8%
	合計	690	503	72.9%

IM第2組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	茨木	29	24	82.8%
	茨木東	30	15	50.0%
	茨木西	27	25	92.6%
	大阪東淀ちゃやまち	19	19	100.0%
	大阪淀川	18	9	50.0%
	千里	26	16	61.5%
	千里メイプル	17	11	64.7%
	摂津	31	12	38.7%
	新大阪	29	23	79.3%
	吹田	57	55	96.5%
	吹田江坂	26	24	92.3%
	吹田西	43	43	100.0%
	高槻	50	39	78.0%
	高槻東	33	32	97.0%
	高槻西	17	13	76.5%
	合計	452	360	79.6%

IM第3組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大東	38	25	65.8%
	大東中央	28	7	25.0%
	枚方	48	25	52.1%
	門真	26	10	38.5%
	交野	38	18	47.4%
	香里園	16	11	68.8%
	くずは	80	78	97.5%
	守口	37	14	37.8%
	守口イブニング	23	5	21.7%
	寝屋川	36	8	22.2%
	大阪東	126	98	77.8%
	大阪城東	34	21	61.8%
	大阪城北	52	40	76.9%
	大阪鶴見	28	21	75.0%
	合計	610	381	62.5%

IM第4組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	東大阪	69	62	89.9%
	東大阪東	71	42	59.2%
	東大阪西	21	9	42.9%
	東大阪中央	19	14	73.7%
	東大阪みどり	17	5	29.4%
	大阪柏原	25	12	48.0%
	大阪御堂筋本町	46	27	58.7%
	大阪難波	57	40	70.2%
	大阪ネクスト	22	14	63.6%
	大阪南	179	151	84.4%
	八尾	68	40	58.8%
	八尾中央	11	8	72.7%
	八尾東	21	15	71.4%
	合計	626	439	70.1%

IM第5組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大阪堂島	40	31	77.5%
	大阪フレンド	21	15	71.4%
	大阪西北	28	20	71.4%
	大阪リバーサイド	29	28	96.6%
	大阪船場	38	28	73.7%
	大阪心斎橋	40	30	75.0%
	大阪西南	102	71	69.6%
	大阪ユニバーサルシティ	38	31	81.6%
	大阪アーバン	28	22	78.6%
	大阪うつぼ	40	30	75.0%
	大阪西	106	58	54.7%
	合計	510	364	71.4%

IM第6組	クラブ名	会員数	登録人数	%
	大阪	248	109	44.0%
	大阪イブニング	13	9	69.2%
	大阪平野	54	46	85.2%
	大阪城南	47	40	85.1%
	大阪中之島	33	31	93.9%
	大阪大手前	25	24	96.0%
	大阪咲洲	19	16	84.2%
	大阪東南	32	32	100.0%
	大阪天満橋	43	25	58.1%
	大阪天王寺	47	33	70.2%
	大阪帝塚山	44	27	61.4%
	合計	605	392	64.8%

	会員数	登録人数	%
2021年 10月 4日	3493	2439	69.8%

2021年9月度
会員数報告

IM組	クラブ名	7月期初会員数	9月末会員数 全員	9月末会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数
IM第1組	池田	28	28	3	0	0	0	3
	池田くれは	30	30	5	0	0	0	1
	箕面	27	28	4	1	0	1	3
	箕面千里中央	19	19	2	0	0	0	0
	大阪水都	44	44	8	2	2	0	2
	大阪中央（内、ミレニアルズ衛星）	57	57 (11)	10 (5)	1	1	0	4
	大阪北梅田	57	57	5	0	0	0	2
	大阪北	190	193	0	5	2	3	4
	大阪大淀	35	38	0	3	0	3	4
	大阪そねざき	32	32	16	0	0	0	0
	大阪梅田	35	35	8	0	0	0	0
	大阪梅田東	30	31	0	1	0	1	4
	豊中	37	37	2	0	0	0	0
	豊中千里	35	36	4	1	0	1	0
	豊中南	23	24	1	1	0	1	0
	小計	679	689	68	15	5	10	
IM第2組	茨木	29	29	3	1	1	0	4
	茨木東	30	30	5	0	0	0	0
	茨木西	28	27	4	0	1	-1	3
	大阪東淀ちゃやまち	19	19	1	0	0	0	0
	大阪淀川	18	18	5	0	0	0	3
	千里	26	26	2	0	0	0	0
	千里メイプル	17	17	3	0	0	0	4
	摂津	31	31	2	0	0	0	0
	新大阪	29	29	0	0	0	0	0
	吹田	57	57	9	1	1	0	4
	吹田江坂	26	26	2	0	0	0	3
	吹田西	43	43	1	0	0	0	3
	高槻	47	50	7	4	1	3	4
	高槻東	33	33	1	0	0	0	0
	高槻西	17	17	0	0	0	0	3
	小計	450	452	45	6	4	2	
IM第3組	大東	38	38	0	0	0	0	0
	大東中央	28	28	13	0	0	0	0
	枚方	47	48	5	1	0	1	0
	門真	25	26	5	1	0	1	0
	交野	38	38	1	0	0	0	4
	香里園	16	16	0	0	0	0	0
	くずは	80	80	4	0	0	0	0
	守口	37	37	5	0	0	0	0
	守口イブニング	23	23	5	0	0	0	0
	寝屋川	34	36	4	2	0	2	2
	大阪東	125	126	4	2	1	1	4
	大阪城東	34	34	8	0	0	0	0
	大阪城北	52	52	6	0	0	0	0
	大阪鶴見	28	28	2	0	0	0	0
	小計	605	610	62	6	1	5	

IM組	クラブ名	7月期初会員数	9月末会員数 全員	9月末会員数 女性	入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数
IM第4組	東大阪	69	69	0	0	0	0	0
	東大阪東（内、フューチャー衛星）	70	71 (12)	6 (3)	1	0	1	4
	東大阪西	21	22	0	1	0	1	0
	東大阪中央	19	19	2	0	0	0	0
	東大阪みどり	17	17	0	0	0	0	0
	大阪柏原	25	25	3	0	0	0	0
	大阪御堂筋本町	46	46	2	0	0	0	2
	大阪難波	57	57	0	1	1	0	0
	大阪ネクスト	22	22	8	0	0	0	2
	大阪南（内、なみはや衛星）	175	179 (9)	12 (0)	5	1	4	0
	八尾	62	68	0	7	1	6	5
	八尾中央	11	11	0	0	0	0	0
	八尾東	21	21	0	0	0	0	3
	小計	615	627	33	15	3	12	
IM第5組	大阪堂島	40	40	4	0	0	0	2
	大阪フレンド	23	21	5	0	2	-2	2
	大阪西北	28	27	0	0	1	-1	0
	大阪リバーサイド	30	29	5	0	1	-1	0
	大阪船場	38	38	3	0	0	0	2
	大阪心斎橋	39	40	2	1	0	1	3
	大阪西南	101	100	23	1	2	-1	4
	大阪ユニバーサルシティ	38	38	5	0	0	0	0
	大阪アーバン	28	30	3	2	0	2	3
	大阪うつぼ	39	40	6	1	0	1	3
	大阪西	107	106	3	0	1	-1	0
	小計	511	509	59	5	7	-2	
IM第6組	大阪	240	247	1	10	3	7	3
	大阪イブニング	13	13	3	0	0	0	4
	大阪平野	53	54	6	1	0	1	4
	大阪城南	46	46	0	1	1	0	2
	大阪中之島	33	33	1	0	0	0	1
	大阪大手前	24	25	2	1	0	1	2
	大阪咲洲	19	19	0	0	0	0	0
	大阪東南	33	32	4	0	1	-1	0
	大阪天満橋	43	43	0	0	0	0	1
	大阪天王寺	47	47	1	0	0	0	0
	大阪帝塚山	44	44	4	0	0	0	0
	小計	595	603	22	13	5	8	

合計	クラブ数	7月期初会員数	月末会員	女性	入会者数累計	退会者数累計	増減
	79	3,455	3,490	289	60	25	35

※（　　）内は衛星クラブの会員数

ロータリー財団／米山奨学委員会

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはポール・ハリス・フェローです（2021年9月）。

氏　名	クラブ名
辻岡 昌美	門真
比良 昌弘	大阪天王寺

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです（2021年9月）。

氏　名	回	クラブ名
和田 眞実	1	東大阪
仲宗根 宏樹	1	枚方
吉田　収	1	枚方
林　　武	2	枚方
田邉　誠	2	枚方
山中 脩自	2	枚方
堀岡　晃	3	枚方
井上 良典	3	枚方

氏　名	回	クラブ名
磯田 隆平	3	枚方
小野 俊文	3	枚方
諏訪 正美	3	枚方
樋口 信治	2	大阪
井上 雅晴	4	大阪東
岩元 孝樹	1	大阪西北
竹井 三千彦	1	大阪西北
延原 健二	8	大阪大淀

氏　名	回	クラブ名
西田 恵心	4	大阪城北
新堂　博	4	大阪城北
井上 博之	1	吹田
西埜 治也	1	吹田
吉田 忠司	1	吹田
大橋 弘一	3	吹田

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました（2021年9月）。

氏　名	回	クラブ名
小中 義博	11	大阪東
辰野 久夫	6	大阪東
若林 紀男	81	大阪東
渡邊　徹	1	大阪東
中川 清孝	3	大阪東
中川 静夫	2	大阪難波
立花 英司	2	大阪難波

氏　名	回	クラブ名
松浦 孝尚	3	大阪難波
早石　誠	6	大阪南
三宅　有	5	大阪西北
妙中 茂樹	6	大阪西北
岡田 修一	1	大阪平野
岡倉 三郎	14	大阪城南
早瀬 道圓	82	大阪中之島

氏　名	回	クラブ名
土屋　篤	2	大阪天王寺
新見　葵	6	大阪天王寺
津留 正孝	6	大阪天王寺
髙見 篤志郎	6	大阪天王寺
西埜　毅	6	大阪天王寺
家田 成夫	6	大阪天王寺

米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました（2021年7月）。

クラブ名	回数
大阪淀川RC	42
大阪ユニバーサルシティRC	7

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました（2021年9月）。

クラブ名	回数
大阪東RC	118

Rotary Region 1 & 2 & 3
コーディネーター NEWS
2021年11月号 No.1
発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

ブランドを育てる（ブランディング）

■ブランディングの意義

企業においてその名と活動の意義を広く社会に認知し理解してもらうことは、経営戦略いわゆるマーケティング戦略においてとても重要なことです。同様に奉仕と親睦を標榜し、職業人による世界的ネットワークを構築してきたロータリーにおいても、世界中の地域社会に好ましい変化をもたらす行動人として、その活動を認知してもらうことは公共イメージ向上にとって大変重要なことです。その本質は、**ロータリーの存在意義（意味）とその活動の「魅力」を伝えていく**ことです。

そのためには「ロータリーのブランド」を育てていく必要があります。そもそも「ブランド」とは、焼き印のことで、特定生産者による商品を他のものと識別する手段として使われてきたものです。ブランドはロゴマークやその意味するものを企業と顧客との接点（タッチポイント）を通して、顧客に評価され、顧客の脳裏に蓄積されていく価値のことです。したがって「ブランディング」は、顧客の頭の中にブランドを構築し、価値を高めて確固たる評価を得ていくことです。つまりブランドを育てていくことです。「ロータリーのブランディング」においても、ロータリアン及び、クラブと地域住民や各種団体などとのタッチポイントを通して、ロータリーの魅力を広く社会に認知され評価されていくことが求められます。

■インナーブランディングとアウターブランディング

クラブや会員が各種の奉仕活動を通じて、地域住民や各種団体とのタッチポイントによる一貫性のある訴求行動をとっていくことが、ロータリーブランドの「らしさ」（価値）をつくるカギとなります。ロゴマークの入ったTシャツでの町の清掃や祭り、各種イベントでの協力、こういったその場その時のタッチポイントが公共イメージ浸透のカギとなります。ロータリー活動に関わるすべてのロータリアンが、何をなすべきか課題を明確に抱いて目標に向かって行動することが必要です。これを成功に導くためには、まず会員へ行動を促すためのロータリー研修、ことに公共イメージ向上のためのブランディング研修が欠かせません。この会員向けに行うブランドの意識づけが**「インナーブランディング」**です。

一方**「アウターブランディング」**と呼ぶテレビや新聞、ネット記事などの外向けの宣伝広告あるいは展示会やイベントがあります。宣伝広告は広域にわたり広報されますが、かなりのコストがかかります。コストのかからない方法として、新聞や雑誌等のメディアに「記事」として取り上げてもらう「パブリシティ」がありますので、意義ある奉仕活動を記事に載せてもらうことも重要です。

■日経新聞に掲載

去る10月22日（金）の日経新聞にロータリーの記事が掲載されました。「地球の課題　今、解決へ若い力を」を大見出しに、辰野克彦RI理事がインタビューに答える形で、ロータリーとは、ロータリーの特色とは、世界での奉仕活動についてなど、思いを込め力強く述べられています。またロータリーの「とんがり」ともいうべき「ポリオ根絶」のメッセージ、日本独自の「米山記念奨学会」の紹介や、日本ロータリー黎明期のクラブも紹介されており、アウターブランディングにとても有効であると感じました。皆さんの地区や地元地域において、この日経新聞のようなマスメディアのメッセージを活用していただき、ロータリー活動を活発に行われることを期待いたします。

ブランディングの意義をご理解され、「インナーブランディング」と「アウターブランディング」がうまく調和して一貫してロータリー活動が実施されれば、ロータリーと社会がつながり、クラブの活性化とロータリーの公共イメージ向上に大いに役立つものと信じます。

第2地域　ロータリー公共イメージコーディネーター補佐　高良　明（川崎西RC）

Rotary Region 1 & 2 & 3
コーディネーター NEWS
2021年11月号 No.2
発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

会員数9万人復活を！

昨年年初からあっという間にパンデミックを引き起こした新型コロナウィルス感染症ですが、わが国ではワクチン接種の進展に伴い、何とか収束の気配がしてきました。

全世界に衝撃をもたらしたこの新型コロナウィルスに、我らがロータリーも多大な影響を受け、その活動の停滞だけでなく、結果的にクラブ数や会員数にも大きな打撃を受けました。一昨年7月から見ると、日本でも34地区のうちクラブ数が増えたのは2730地区（鹿児島・宮崎）の1地区だけで、実に22地区でクラブの終結・減少がみられ、全地区で会員数が減少し、現在8．5万人と低迷しています（いずれも7月末対比）。ただ、その中で世界のロータリー会員数は、130万人を目指すシェカール・メータRI会長の「Each One , Bring One」の檄によって、今年6月に116万人台まで落ち込んでいたものが、10月には119万人にまで回復しています。

その会員増に貢献しているものに、2013年度から導入された「衛星クラブ」があります。「衛星クラブ」はわが国でも昨年度から各地区で具体的な取り組みが始まり、昨年度で9クラブ、今年度は7月に2クラブが誕生しています。そしてこの動きは「衛星クラブ」の理解度が徐々に高まってきたということだと思います。これからが楽しみです。是非、これからのロータリアンの登竜門としての「衛星クラブ」設立を検討してみてください。

さて、ロータリーの基本は“サービス”ですが、このロータリーサービスは行動があって初めて具現化されます。新型コロナ禍では、クラブ例会が休会に追い込まれたり、オンラインでの開催になるなどと、クラブサービス活動にも制約を受け、更に目指す社会奉仕活動においても制限を強いられるようなものにせざるを得ない状況でした。でもそれも緊急事態宣言やまん延防止措置が解かれた今、私どもはその喜びを早速行動で表しましょう。そして各会員、各クラブ、そして各地区のロータリーサービスに勢いを感じられるものになれば、それがロータリーブランドの向上につながり、ひいては新会員の入会促進と会員の退会防止にもつながります。私共は会員一人一人の会員増強活動も大切ですが、各クラブ、各地区では、公共イメージ向上委員会と一体となって、ロータリーサービスの素晴らしさを社会の皆さん方に広めていき、クラブの門戸を叩く人を増やしていただければ、それは本当の基盤向上につながります。さあ、わが国でもあと8か月で、会員数9万人復活を実現しましょう！

第2地域 ロータリーコーディネーター補佐 神野 重行（名古屋名駅RC）

10月は米山月間

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

Vol.259
2021年10月13日
発行

1. 米山月間の由来

国際ロータリー理事会が指定したロータリーの特別月間に加え、日本独自の月間テーマとして、10月は米山月間となっています。なぜ、10月なのでしょうか？

1975年8月、米山梅吉翁が逝去した4月28日までの1週間を「米山週間」とすることが決定しました。ある地区ですでに行われていた強化活動を全国へ広げ、米山奨学事業を促進することが目的でした。しかし1980年度になると、米山週間は4月から10月1日～7日へと変更されました。その理由はいくつかあります。一つには「ロータリー雑誌週間」が1978年度から4月となり、重なってしまったこと。また、4月では各クラブへ送付される事業報告書などの資料数字が約1年前のものとなることや、採用されたばかりの奨学生に卓話を依頼することに無理がある、交通機関のストライキが多い、など現実的な支障があったためです。そして何よりも、東京ＲＣによる米山基金から日本全地区クラブの共同事業とする決議や合意が行われた地区大会が、いずれも10月だったこと、これが大きな理由とされています。

1983年からは週間制度が「月間」となり、10月が米山月間として定着し、今に至っています。

2. 動画で理解促進を ― YouTubeページのご案内 ―

クラブ国際奉仕プロジェクトの懸け橋となる米山学友

TOKYO2020でボランティアをした米山学友

米山奨学会の
公式YouTubeチャンネル→

米山記念奨学会では動画で直感的に当事業を理解していただけるよう、公式YouTubeチャンネルを開設し、順次新しい動画をアップロードしています。今年度は、「クラブの国際奉仕と米山学友」（11分）、「TOKYO2020 でボランティアをした米山学友」（2分）の2本を新たに追加。今後も、水野 功副理事長が語る米山記念奨学事業の解説動画など、順次公開予定です。ぜひチャンネル登録をお願いします

3. 寄付金速報 ― 米山月間へご協力ください ―

9月までの寄付金は前年同期と比べて7.5%減（普通寄付金:0.3%減、特別寄付金:16.6%減）、約2,800万円の減少となりました。

新型コロナウイルスの感染者数は8月に過去最大のピークを迎えました。各地で出された緊急事態宣言やまん延防止等重点措置を受け、例会が長期休会となっていたクラブも多くあります。この影響により、7～9月の累計額は2012年度以降で最も低い金額となりました。

10月は米山月間です。徐々にコロナに対する警戒レベルも引き下げられ、行動制限も緩和されてまいりました。ロータリー活動も再開されつつありますので、できる限り奨学生との交流を増やしていただき、会員の皆さまにおかれましては引き続き米山記念奨学事業へのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

4. 道路のゴミ拾いで再始動 ― 第 2770 地区学友会 ―

緊急事態宣言が解除されて 2 回目の週末となる 10 月 10 日、第 2770 地区（埼玉県南東）米山学友会が主催する「クリーンアップウォーキング」が行われ、学友と奨学生、ロータリアンら総勢 26 人が参加しました。

このイベントは、コロナ禍でほとんど休眠状態となっていた同学友会が、地域への貢献とともに、奨学生や若い学友たちにもっとロータリーファミリーとしての体験をしてもらいたいと考えた企画です。

写真提供：Jeon Min さん

10 日はその第一弾として、同地区第 1 グループの区域にあるＪＲ浦和駅から別所沼公園までおよそ 2 ㎞の道中を、三人一組でゴミを拾いながら進みました。今後も地区内第 2～12 グループで同様の活動を実施できるよう、日程を調整中ということです。

写真提供：Jeon Min さん

同学友会会長の金正録さん（2011-13／大宮西ＲＣ）は、「ようやく現役奨学生との交流を深めることができた。ゴミ拾いをした人はポイ捨てをしなくなるし、綺麗になった道を戻りながら皆充実感でいっぱいになった。自分の子どもも一緒に参加したが、良い体験をさせることができた」と、語ってくださいました。

5. 大学学長に就任した米山学友

現在、京都精華大学の学長を務める米山学友のウスビ・サコさん（マリ／1992-94／京都北ＲＣ、現在同クラブ会員）。高校卒業後、中国の北京語言大学、南京東南大学を経て来日した経歴の持ち主で、専門は空間人類学。2001 年に同大教員として着任し、2018 年 4 月より学長に就任しました。最近は、著書や新聞寄稿、ニュース番組のコメンテーターとして、日本社会や若者へ多様性や共生の在り方を問うメッセージを発信しています。

今年 6 月 24 日の日経新聞「交遊抄」で、ウスビ・サコさんの寄稿が掲載されました。タイトルは「低姿勢な父」。父とは、ウスビ・サコさんの奨学生時代のカウンセラー、小野内会員のことです。

「お金をもらいにクラブに行くと“世話人”なる男性が現れた。家まで送ると言い、車の後部座席のドアを開けてくれる。この奨学金は運転手までつくのかと感心した」。後に日本人女性と結婚する際も、小野内会員が実父かのように口添えしてくれたエピソードを経て、「マリでは企業の重役は車の後部座席のドアを開けたりはしない。でも、地元の名士である小野内さんは院生の私にそうしてくれた」「私も今は学長という職にあるが、誰に対しても低姿勢でフラットに接したい」という文で結ばれています。

サコさんのように、多くの米山奨学生はカウンセラーやロータリアンの振る舞いから学びます。コロナ禍が落ち着き、この事業の真髄である交流が各地で再開されることを願わずにはいられません。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011　東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F
Tel：03-3434-8681　Fax：03-3578-8281
E-mail：highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL：http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当：野津（のづ）・峯（みね）

敬弔　謹んでご冥福をお祈り申し上げます

田　中　潤　治 会員　（大阪西北RC）　令和3年9月18日 ご逝去　享年 91歳

会長

米山功労者（メジャードナー）、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、ベネファクター

月信編集委員会からのお願い

●ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAX または E-mail にてお願い致します。
折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

●投稿は原稿（写真付きの場合は一緒に添えて）を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。
原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

●物故会員のご連絡は、専用用紙にてお願いいたします。
専用用紙はガバナー事務所にお問合せいただくか、地区ホームページからもダウンロードいただけます。

2021−22年度 国際ロータリー 第2660地区　ガバナー事務所のご案内

事務所スタッフ

ガバナー	吉 川 秀 隆	事務所長	五 味 千 秋
地区代表幹事	早 嶋 茂		
地区副代表幹事	生 駒 伸 夫		
	井 戸 剛		

所在地

〒541−0052 大阪市中央区安土町1−5−11 トヤマビル東館６階
TEL 06−6264−2660　FAX 06−6264−2661
E-mail gov@ri2660.gr.jp

ホームページ

https://www.ri2660.gr.jp/

勤務時間

9:30〜18:00

休日

土曜、日曜、祝日
夏季休暇 8/11〜15
冬季休暇 12/29〜1/4

※地下鉄堺筋線 堺筋本町 ⑫番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております（最多36名）。詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

月信編集委員会

●ガバナー	吉 川 秀 隆（大阪RC）	●地区常任幹事	奥 田 吾 朗（大阪RC）
●地区代表幹事	早 嶋 茂（大阪RC）	●地区常任幹事	小 泉 祐 助（大阪RC）
●地区副代表幹事（月信担当）	井 戸 剛（大阪RC）		
●地区副代表幹事	生 駒 伸 夫（大阪RC）		

Rotary

国際ロータリー 第2660地区
〒541−0052 大阪市中央区安土町1−5−11 トヤマビル東館６階
TEL：06−6264−2660　FAX：06−6264−2661　E-mail：gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660
Toyama Bldg. East 6F, 1−5−11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541−0052 Japan
TEL：+81−6−6264−2660　FAX：+81−6−6264−2661　E-mail：gov@ri2660.gr.jp